

<パーツ悩みに関する意識調査：唇と肌の悩みとコンプレックス>

唇を制する者は恋愛を制する！
“草食系女子”は“肉食系女子”よりも
唇に悩みを抱えていることが明らかに・・・

- なんと3人に2人！「悩みやコンプレックスのあるパーツ」、圧倒的1位は肌
- 美肌意識と鏡を見る頻度は相関？よく鏡を見ている人の4人に3人が肌に悩んでいた！



フェイスデザインの専門店として、メイクアップ、まつげエクステンションとアイブロウ施術を展開する、ケサランパスラン株式会社(所在地:東京都中央区)は、6月17日から新たに展開している新サービス「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」の開始に関連して、全国の20代から50代の女性1,032人を対象に「自分自身の顔のパーツの悩みやコンプレックス」に関する意識調査を実施いたしました。今回はその中から「唇」と「肌」に関する調査結果を発表いたします。

<「唇のパーツ悩み」に関する調査サマリー> *結果詳細は3Pよりご覧いただけます

- 唇に悩む女性の4割「口角の上がった唇になりたい」
 - ✓ 上がった口角への意識は「人生観」とも相関？
 - ✓ 口角への意識は30代から40代で150%増と大きく変化！
- ～唇コンプレックスと恋愛観の相関関係～
 - ✓ セクシーさの象徴？草食系女子は肉食系女子よりも唇に悩みを持っていた
 - ✓ 年上好み・年下好みは唇コンプレックスとも相関？

<「肌のパーツ悩み」に関する調査サマリー> *結果詳細は7Pよりご覧いただけます

- いつまでもキレイでいたいから！
年を重ねても尽きない肌の悩みは年代差が歴然
 - ✓ パーツの中でもっとも多い悩み・・・3人に2人が「肌」に悩んでいる
- 「肌の悩みとコンプレックス」とライフスタイル相関
 - ✓ よく鏡を見ている人の4人に3人は肌に悩んでいる？
「肌へのコンプレックス」と鏡を見る頻度の相関を検証！
 - ✓ 地方別・パーツ悩みランキングを発表！
「肌」にもっとも悩みを抱えている地方は“XX美人”が多い、あの地方？

<調査概要>

- ・調査対象: 全国の 20 代から 50 代の女性 1,032 名
- ・調査期間: 2016 年 4 月 12 日(火)～4 月 13 日(水)
- ・調査方法: インターネットリサーチ ※一部調査結果は 2015 年 12 月時点の情報を利用

**「唇・肌の印象について」
コミュニケーション研究家・藤田尚弓さんのコメント**

ふっくら唇はモテの要素として知られていますが、それだけでなく、印象という観点からも唇は重要です。口角が下がった人に対して「なんだか不機嫌そう」といった印象を持ってしまったという経験は、皆さんもあるのではないのでしょうか。顔のパーツが与える印象の研究では、唇の薄さは「消極的」「心が狭い」といったイメージを持たれる傾向も報告されています。

肌は若々しさだけでなく、顔魅力に大きな影響を与えます。顔魅力というと目の大きさや鼻の高さなどの造作を思い浮かべがちですが、質感も影響することがわかっています。シミなどの変色を消した実験では、修正前に比べ魅力度が高く評価されています。

「健康的」「清潔感がある」「親しみやすい」といった肌質感によるポジティブな印象は女性にとって力強い味方になのではないのでしょうか。



<「唇のパーツ悩み」に関する意識調査>

● 結果概要

唇に悩む女性の4割「口角の上がった唇になりたい」

今回の調査において、「唇に悩みやコンプレックスがある」と回答した女性は、31.1%でした。(図1)

3人に1人は唇に悩みやコンプレックスを持っていることとなります。理想やあこがれの唇を聞くと「口角が上がった唇になりたい」という回答が44.2%で、他の回答を引き離して1位となりました。他の回答では2位に「くすみのない唇になりたい」、3位に「ふっくらとした唇になりたい」があがっています。(図2)

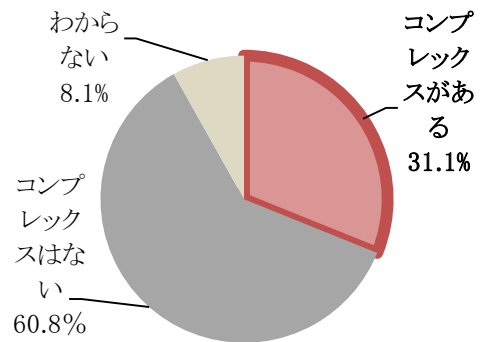


図1:唇に悩みやコンプレックスを抱えているか:n=1,032

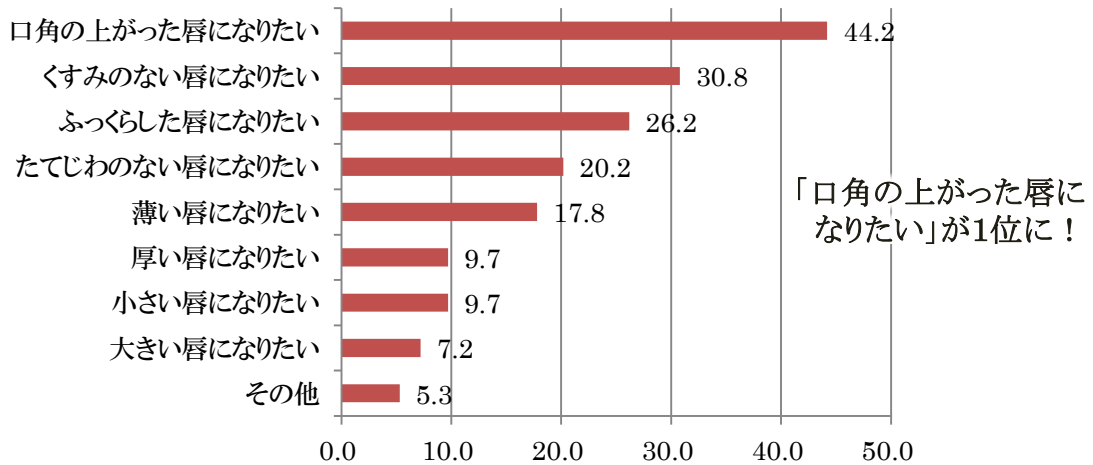


図2:唇に関する理想やあこがれ:n=321

「口角の上がった唇になりたい人」と、「調査対象者全員の平均値」で人生観の比較をすると、「口角の上がった唇になりたい人」は、平均よりも「次から次へと欲しいものが出てきて困る」「周囲の人と比べて、自分が浮いていないかいつも気になる」と回答する割合が約10%多いことがわかりました。「思った通りにできなくても、気にしない」という項目には「そう思わない」と回答する傾向も見受けられます。さらに、「自分の将来は順風満帆だと思う」人は平均の約半数の割合になりました。現状に満足せず、上昇志向が比較的強い人ほど、幸福さを感じさせる「上がった口角」を意識し、あこがれを持つのかもかもしれません。(図3)

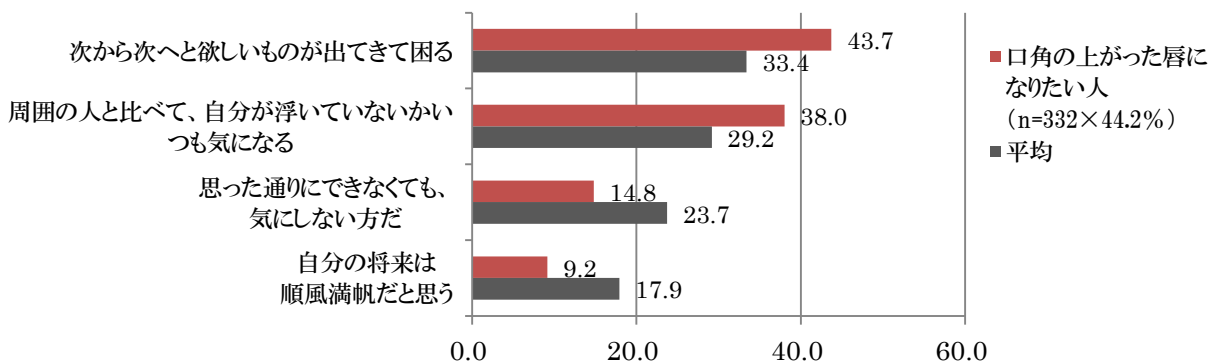


図3:人生観(口角の上がった唇になりたい人と全体平均の比較)n=1,032

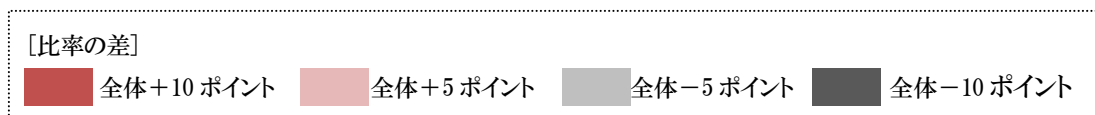
● 口角への意識は 30 代から 40 代でなんと 150%増と大きく変化！

年代別に唇の悩みやコンプレックスを聞いたところ、「口角の下がり具合が気に入らない」人は 30 代から 40 代にかけて顕著に増加し、30 代では 27.1%だった割合が 40 代では 45.5%と 1.5 倍以上に増える結果となりました。(表 1)

40 代は、エイジングにも関係するお悩みについて、具体的に自覚する世代なのかもしれません。

		全体	小さな形が気に入らない	大きい形が気に入らない	厚さが気に入らない	薄さが気に入らない	くすみが気に入らない	口角の下がり具合が気に入らない	たてじわが目立つのが気に入らない	ふっくら感がないのが気に入らない	他
		321	14.3	9.7	29.6	13.1	29.9	32.7	19.6	17.4	7.5
年齢	20代	91	15.4	11.0	36.3	16.5	30.8	25.3	23.1	15.4	7.7
	30代	85	17.6	9.4	24.7	5.9	35.3	27.1	18.8	20.0	12.9
	40代	66	12.1	7.6	28.8	16.7	30.3	45.5	18.2	21.2	3.0
	50代	79	11.4	10.1	27.8	13.9	22.8	36.7	17.7	13.9	5.1

表 1:年代別/唇に関する悩み・コンプレックス:n=321



● セクシーさの象徴！肉食系女子は唇に自信有！

唇コンプレックスと恋愛観の関係を検証！

調査対象者に、恋愛には「奥手」か「積極的」か、2択で回答を促し、唇への悩みやコンプレックスの有無との相関を検証。全年代を通して、積極的と回答した人の方が、「唇に悩みやコンプレックスがない」と答える傾向にあることがわかります。特に30代ではこの傾向が顕著に読み取れ、平均よりも10%程度上回る結果となりました。異性に臆せず積極的にアタックできる女性(=肉食系女子)は、唇に悩みやコンプレックスを持ちにくいと言えそうです。

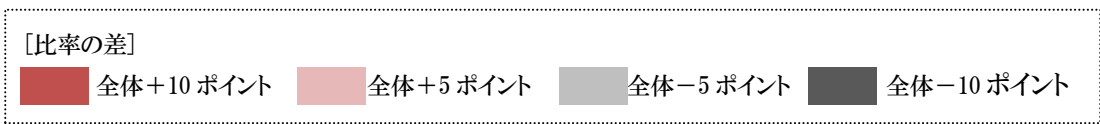
(表2)

逆に、唇に悩みやコンプレックスがなければ、恋愛にも積極的になれる、と言えるかもしれません。夏の恋を勢いよく始めるために、メイクで唇の悩みを解決してみるのはいかがでしょうか。

	全体		20代		30代		40代		50代	
	奥手	積極的	奥手	積極的	奥手	積極的	奥手	積極的	奥手	積極的
唇に悩みやコンプレックスがある	32.6	26.7	35.6	34.3	35.9	26.0	26.9	21.3	32.2	24.0
唇に悩みやコンプレックスはない	58.3	68.2	54.5	64.2	57.5	70.1	62.9	72.1	58.2	66.0
分からない	9.1	5.1	9.9	1.5	6.6	3.9	10.2	6.6	9.6	10.0

全年代を通して、「唇に悩みはない」人は【奥手<積極的】という結果に！

表2:唇に関する悩みやコンプレックス有無別/恋愛の志向:n=1,032



● 年下が好きな人ほど唇悩みを抱えがち？

さらに、今までの恋人やパートナーは年上か年下、どちらが多いか質問し、「年上派」「年下派」を分類、唇の悩みやコンプレックスの有無について比較したところ、「年下派」の女性は全体平均よりも1割程度高く、唇に悩みやコンプレックスを持っていることがわかります。この傾向は、どの年代でも顕著に見られます。(表 3) 年下が好きな女性ほど、自身の見た目の若々しさも気になるポイントなのかもしれません。

	全体		20代		30代		40代		50代	
	年上派	年下派	年上派	年下派	年上派	年下派	年上派	年下派	年上派	年下派
唇に悩みやコンプレックスがある	29.1	41.1	34.4	40.0	30.3	44.7	23.4	37.5	28.1	41.7
唇に悩みやコンプレックスはない	62.3	53.1	56.9	57.5	63.5	51.1	67.0	55.0	61.9	50.0
分からない	8.6	5.7	8.7	2.5	6.2	4.3	9.6	7.5	10.0	8.3

【年下派】の女性「唇に悩みがある」と回答する傾向が全年代で読み取れる

表 3:唇に関する悩みやコンプレックス有無別/パートナーの年代:n=1,032



<「肌のパーツ悩み」に関する意識調査>

● 結果概要

今回の調査において61.0%が「肌に悩みやコンプレックスがある」と回答。今回調査したパーツのうちもっとも多く、約3人に2人が肌に悩みを抱えている計算になります。(図4、図5)

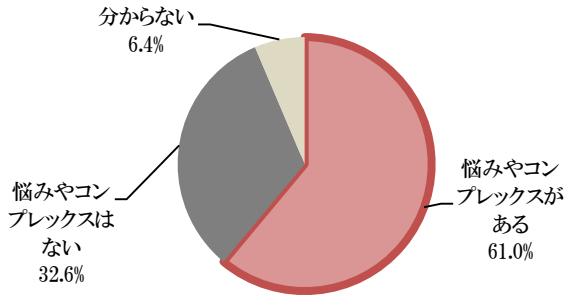


図4: 肌に悩みやコンプレックスを抱えているか:n=630

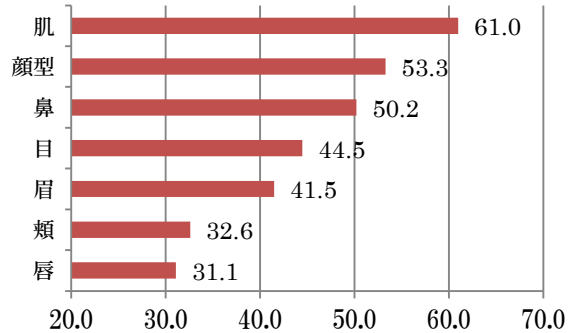


図5: パーツへの悩みやコンプレックス有無:n=1,032

● いつまでもキレイでいたいから！年を重ねても尽きない肌の悩みは年代差が歴然

「肌に悩みやコンプレックスがある」と回答した人に具体的な悩みやコンプレックスを聞いたところ、「シミが気に入らない」「毛穴が気に入らない」がトップにランクイン。

年代別に詳しく検証をすると、20-30代の悩みとして特に目立っているのが「毛穴」「ニキビ、ニキビ跡」で、20代では7割以上が悩んでいます。一方で40-50代では「シミ」が7割以上となり、続いて「たるみ」「ほうれい線」が6割近くと目立ちます。

肌は他のパーツと比較しても年齢による変化を感じるパーツです。年齢を重ねる毎に、出てくる変化によって、若年層と高齢層の悩みがまったく異なることが今回の調査で改めて明らかになりました。(図6、表4)

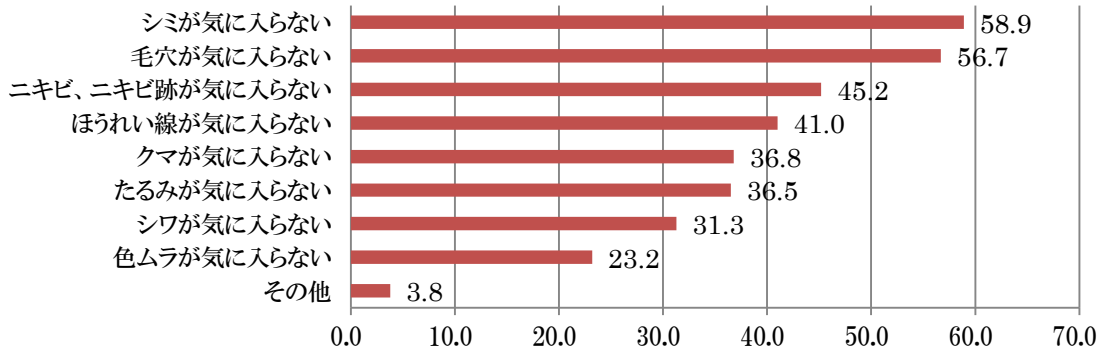


図6: 肌に関する悩みやコンプレックス:n=630

		全体	ニキビ(跡)	色ムラ	毛穴	シミ	クマ	ほうれい線	シワ	たるみ	他
		630	45.2	23.2	56.7	58.9	36.8	41.0	31.3	36.5	3.8
年齢	20代	174	70.1	27.6	71.3	39.7	43.1	25.9	15.5	13.8	5.2
	30代	168	53.0	23.2	61.9	60.7	37.5	35.7	28.0	33.9	3.0
	40代	162	34.6	22.2	52.5	65.4	32.7	49.4	38.9	46.3	4.9
	50代	126	14.3	18.3	34.9	74.6	32.5	57.9	47.6	58.7	1.6

表4: 年代別/肌に関する悩みやコンプレックス:n=630

● ～「肌のパーツ悩み」とライフスタイル・考え方の相関～

✓ いつも鏡を見ているあの人も「肌意識」高め！

「肌にコンプレックスを抱えている人」ほど、鏡をよく見ている傾向に？

「1日に鏡を見る回数(ガラスに映った自身の姿を見るのも含みます)」と、肌の悩みやコンプレックスの有無をクロス集計したところ、「肌に悩みやコンプレックスがある」人の方が鏡をよく見ていることがわかりました。鏡を見る回数が多いほどこの傾向はよくあてはまり、「1日の中で数えきれないほど鏡を見ている」項目では、75.7%が「肌に悩みやコンプレックスがある」と回答しました。よく鏡を見ている人の4人に3人は肌に悩んでいるということになります。肌への意識の高さと、鏡を見る回数は比例していることが推察できます。(図7)

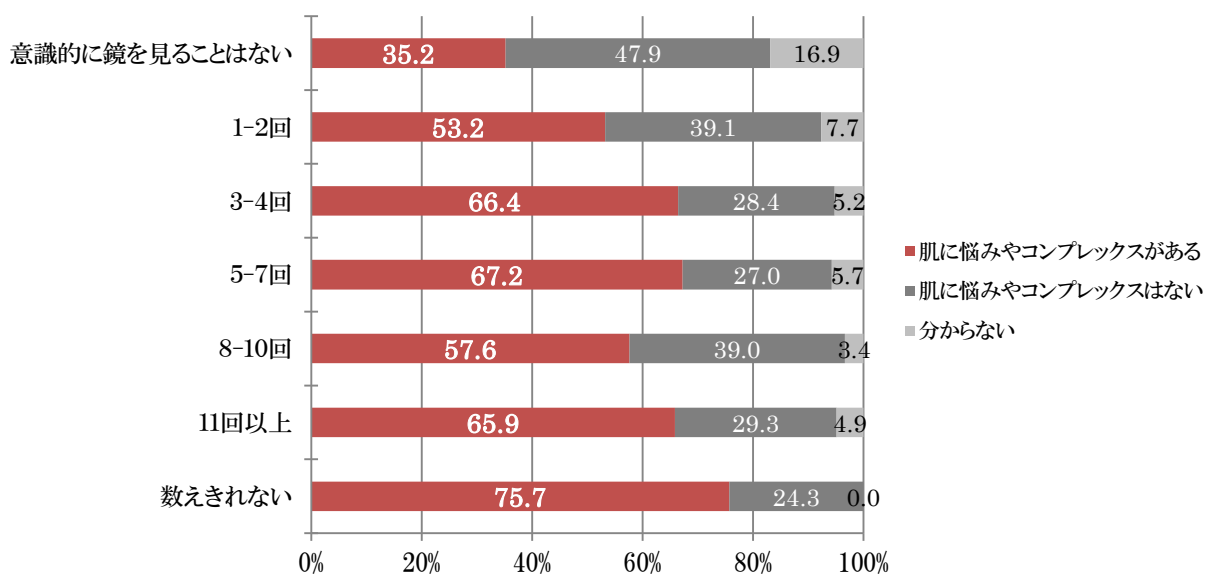


図7:「鏡を見る回数」別/肌に関する悩みやコンプレックスの有無:n=1,032

● 地方別・パーツ悩みランキングを発表！

「肌」にもっとも悩みを抱えている地方は“XX 美人”が多い、あの地方？

「肌に悩みやコンプレックスがある」と回答者を住んでいる地方別に集計したところ、東北地方がもっとも多い割合となりました。平均 61.0%を大きく上回る 74.0%となり、今回の調査では東北地方在住のち 4 人のうち 3 人が何らかの悩みを抱えている計算になります。雪国で色白の“東北美人”が多い印象の東北地方の女性ですが、美肌への向上心も高いのかもしれませんが。2 位は中国地方、3 位は九州地方と南国エリアがランクインしています。(図 8)

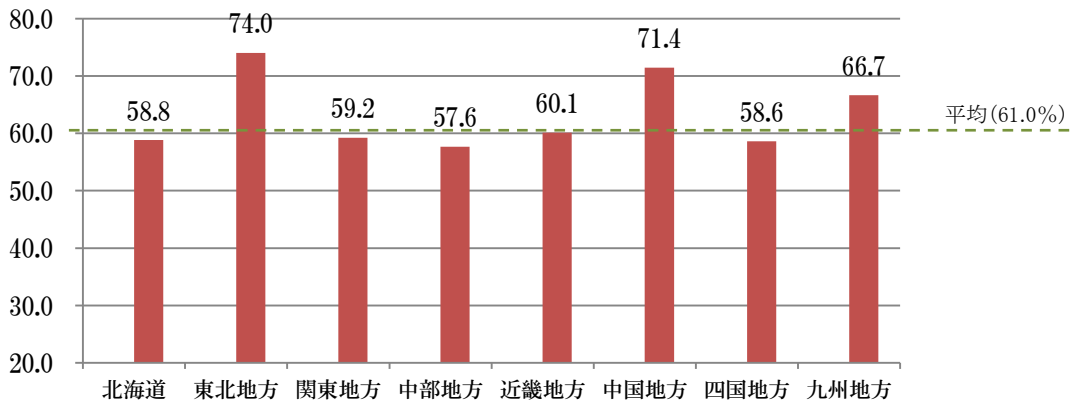


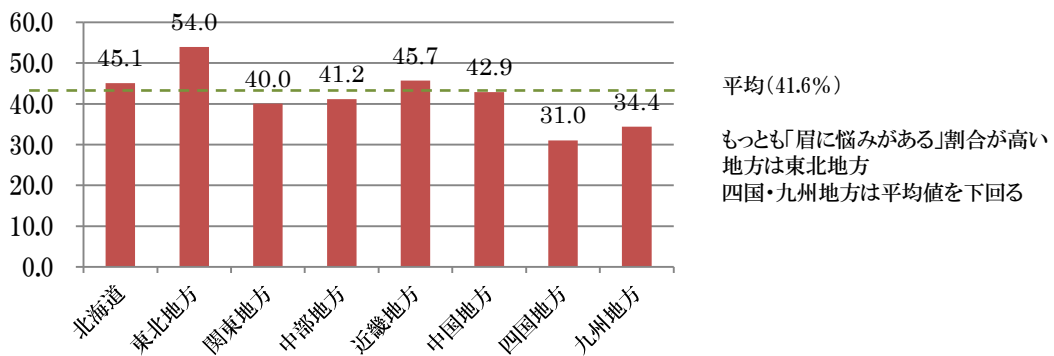
図 8:居住地方別/肌に関する悩みやコンプレックス有無:n=1,032

「肌に悩みやコンプレックスがある」割合が多い東北地方ですが、「唇に悩みやコンプレックスがある」割合は他の地方よりも少なく、悩みやコンプレックスは居住地方によって大きく異なることがわかりました。

上記を含むその他のパーツの調査結果は以下をご覧ください。

<ご参考>

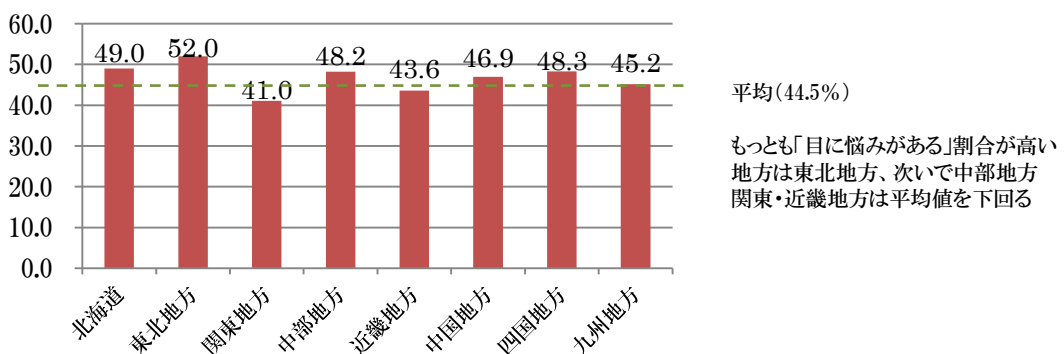
「眉」に悩みやコンプレックスがある



平均(41.6%)

もっとも「眉に悩みがある」割合が高い地方は東北地方
四国・九州地方は平均値を下回る

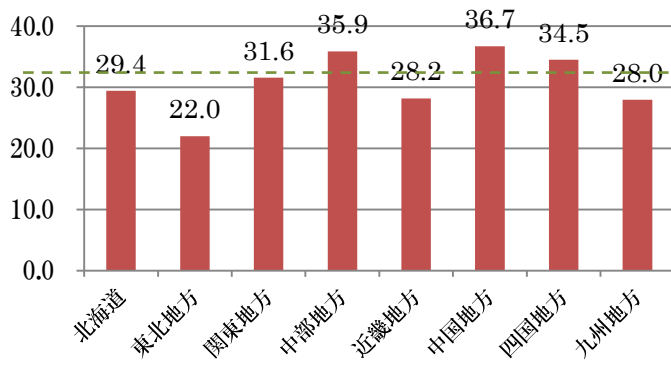
「目」に悩みやコンプレックスがある



平均(44.5%)

もっとも「目に悩みがある」割合が高い地方は東北地方、次いで中部地方
関東・近畿地方は平均値を下回る

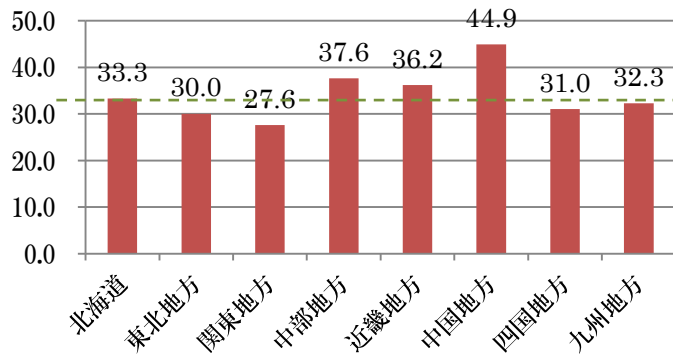
「唇」に悩みやコンプレックスがある



平均(31.1%)

もっとも「唇に悩みがある」割合が高い地方は中国地方、次いで中部地方
関東・近畿・九州地方は平均値を下回る

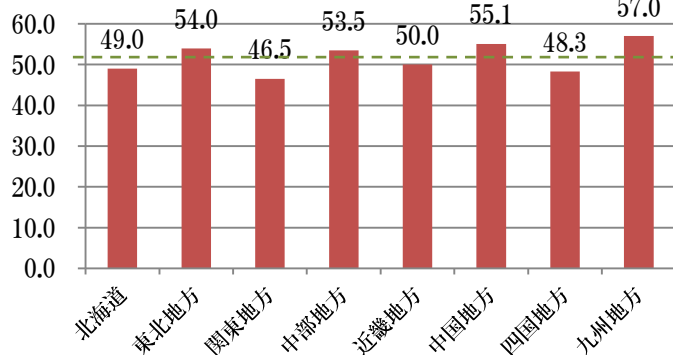
「頬」に悩みやコンプレックスがある



平均(32.6%)

もっとも「頬に悩みがある」割合が高い地方は中国地方、次いで中部地方
関東・四国地方は平均値を大きく下回る

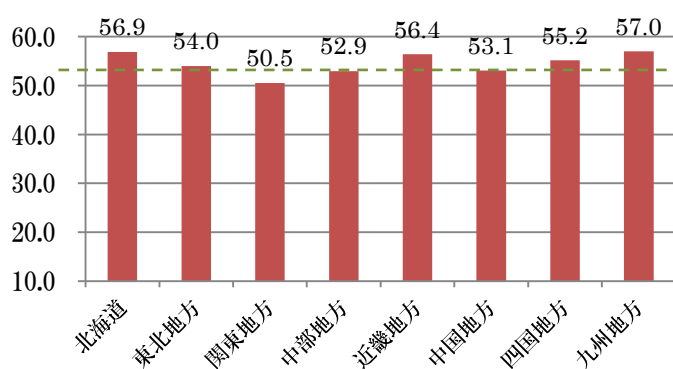
「鼻」に悩みやコンプレックスがある



平均(50.2%)

もっとも「鼻に悩みがある」割合が高い地方は九州、中国地方
四国・関東地方は平均値を下回る

「顔型」に悩みやコンプレックスがある



平均(53.3%)

もっとも「顔型に悩みがある」割合が高い地方は九州、北海道地方
関東地方は平均値を大きく下回る

●「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」について

「カスタムメイク -パーツ悩み解消-」は、ご自身の顔の中で「自信がない」「気に入らない」といったパーツの悩みをメイクアップで解消し、「なりたい顔」に近づけるための無料サービスです。「肌」「眉」「目」「唇」「ほお」「鼻」「顔型」の7つのパーツに分類された合計 82 種の悩みについて、メイクアップのプロがカウンセリング。それぞれの美しさをさらに魅力的に引き出す、メイクアップを提案し、ご自身でも実践できるよう、カスタムメイクのコツを丁寧にお伝えします。全国のケサランパサラン店舗にて、1パーツ 15 分から体験いただけます。

<唇の代表的なメニュー例>

唇を大きく見せたい／唇を小さく見せたい／唇を厚く見せたい／唇を薄く見せたい／唇をふっくら見せたい／輪郭をはっきり見せたい／口角が上がっている唇に見せたい／唇のくすみをカバーしたい／唇の縦ジワを目立たなくしたい

<肌の代表的なメニュー例>

小鼻の黒ずみ／鼻の毛穴／ほおの毛穴／大きなシミ／小さなシミ・そばかす／顔全体のくすみ／目の周りのくすみ／目の下のクマ／ほうれい線／マリオネットライン／目もとのちりめんジワ

●ウェブサイト「パーツ悩み研究所」について

<http://www.kesalanpatharan.co.jp/custommakeup/pc.html>

本サービスの開始を記念して、ウェブサイト「パーツ悩み研究所」を公開中。「目」「眉」をはじめとした7つのパーツごとに「カスタムメイク」を受けた女性の before/after 画像と共に悩みやコンプレックスがどの様に変化したかを紹介し、「カスタムメイク」のヒントをお楽しみいただけます。

●「ケサランパサラン」について

<http://www.kesalanpatharan.co.jp/>

「アイラッシュデザイン(まつげエクステーション)」や「アイブロウデザイン(眉デザイン)」、メイクアップ製品を展開するフェイスデザインの専門店。「メイクアップ」と「まつげエクステーション」「眉デザイン」の融合で、どの角度から見ても美しい立体的な美を完成させます。